

平成26年度 学校教育目標

『兵庫が育む、こころ豊かで自立した人づくり』を基本理念とし、明るく充実した学校生活を送る中で、調和の取れた人間性を培い、命と人権を大切にすること豊かな人間を育成する。

重点目標	自己評価結果	自己評価の結果および改善についての関係者評価
1 基礎的・基本的事項の定着を図るとともに、生徒一人ひとりの能力・適性などに応じた学習指導を工夫することにより、主体的・創造的に生きる力を育む。	<p>学習・進路指導</p> <p>週末課題や夏季・冬季休業期間中の学習会とともに、成績不振者への補充、課題の提出、個別指導など、きめの細かい指導を行うことができた。</p> <p>A</p>	<p>・担任の先生が親身になって進路について、考えてくださいました。</p> <p>・年々進路実績が向上しており、日々の先生方のご指導と生徒の努力の賜物と感じます。</p> <p>・今後も文武両道の伝統を守って欲しい。スポーツでの全国的な活躍を期待しています。</p> <p>・何のために学習するのかを生徒に理解させるような指導が必要である。</p> <p>・大学入試において、国立大学後期試験まで、諦めずに頑張らせる指導は、社会に出て生徒にとってプラスになるのではないかと。</p> <p>(A~D)</p> <p>A</p>
	<p>模試等の結果を年次担当者と共有し、日々の進路指導に生かすとともに、生徒の進路実現に向けた補習等が実施できた。また、模試などの資料が面談などの進路指導に役立つよう、適宜進路検討会を持った。</p> <p>A</p>	
	<p>近隣の国立大学など様々な分野の大学教授による学問講演会を実施し、主体的な進路選択と望ましい職業観を育むことができた。</p> <p>A</p>	
2 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、集団の一員として自らを律しつつ他人と協調し、他人を思いやる心や豊かな人間性を育む。	<p>生徒指導</p> <p>拡大指導部会等で指導内容の確認と統一性を図るとともに、全校集会・年次集会等で伝達、確認することで、撻の励行、端正な服装等基本的な生活習慣の定着ができています。</p> <p>A</p>	<p>・部活動で、生徒達が建設的な意見言い合っ、部の雰囲気盛り上げていく様子を色々な部で目にしました。文化祭の漫才や修学旅行のクラスの出し物など、勉強以外でもこんなことができるんだという北須磨生徒の力を感じました。</p> <p>・服装(特に女子スカート)が良くなった。</p> <p>・校内や通学路にゴミは見かけません。先生方のご指導のおかげです。</p> <p>・北須磨生は、マナーが良く、地域の方に良い印象を持ってもらっている。</p> <p>・服装等もきちっと着こなしており、生徒一人一人が本校生徒としての自覚を持ち続けているように感じます。</p> <p>・文化祭等で、一人一人が楽しめる内容になっており素晴らしいと感じました。</p> <p>(A~D)</p> <p>A</p>
	<p>生徒会執行部が中心となり、生徒が自主性をもって行事等の企画・運営できた。また、文化祭や体育大会等に生徒自身のアイデアを取り入れた新たな取り組みを行うことができた。</p> <p>B</p>	
	<p>通常清掃や大掃除への真摯な取り組みにより、校内の整理整頓が維持できているとともに、生徒一人ひとりの美化意識の高揚が図られた。</p> <p>B</p>	
3 自他の生命の尊重を理念に、生徒・教職員自らの健康管理ならびに安全管理に留意し、生涯を健康で安全に生き抜く習慣・態度・能力を培う。	<p>開かれた学校づくり</p> <p>授業公開やホームページの定期的な更新をはじめ、年次通信、保健だより、中学校・塾等での説明会等を通じて、本校教育活動の情報を提供し、充実した広報活動を行うことができた。</p> <p>B</p>	<p>・ラインネットの活用は、体育大会の後には、良く発信できている。保護者会のお知らせをラインネットでも連絡していただいたので、保護者の方からも有り難いという意見を聞きました。</p> <p>・吹奏楽部のファミリーコンサートは、「おかさんといっしょ」の公開放送のようで、とても素晴らしいものでした。コンサートに参加した地域の方は、北須磨ファンになったと思います。</p> <p>・年次通信や学校側の配布物は、親に渡さないことが多い。そのためにHPの充実を図ってもらいたいし、ラインネットをもっと有効に使用してもらいたい。</p> <p>・吹奏楽部の地元でのコンサートは、須磨ニュータウン内で、非常に高い評価を得ているようです。</p> <p>・ホームページは、見やすく、クラブ活動の情報も詳細にでっており良いと思う。</p> <p>・学校からのお知らせは、できるだけラインネットでも発信して欲しい。</p> <p>(A~D)</p> <p>B</p>
	<p>地域での演奏会や合唱、近隣の障害者施設への訪問・手伝い、特別支援学校の行事への参加を通して、地域との交流を深め、思いやりの心が育まれた。また、ユニセフや赤い羽根等の募金活動や地域の美化活動に協力した。</p> <p>A</p>	
	<p>ラインネットを有効に活用し、緊急時や重要事項の伝達が効果的に実施できた。</p> <p>B</p>	
	<p>保護者会、面談、電話等によるきめ細かな連絡を通じて、家庭と連携を図りながら教育活動に取り組むことができた。</p> <p>A</p>	
4 生徒一人ひとりが自己をみつめ、自己を生かし、自己の進路を主体的に決定する能力を育て、自己実現に向けてチャレンジする心を育む。	<p>資質向上</p> <p>授業公開やアンケート等を通して、授業研究と指導方法等の工夫研究を進めるとともに、研究会等に参加し専門性と指導力の向上が図られた。</p> <p>A</p>	<p>・国際交流は、一部の生徒だけで、全員が交流できていないので残念です。</p> <p>(A~D)</p> <p>B</p>
	<p>55分授業の充実と生徒の学力向上のため、各教科等で教育計画を策定し、授業を進めることができた。</p> <p>A</p>	
	<p>年次との連携を密に、気になる生徒については面談を適宜行うとともに、カウンセラーによる面談も実施した。学校での生徒の様子と家庭での様子について、保護者と情報を共有し生徒把握に努めた。また、カウンセリングマインドに係る研修会を行い、教職員の指導力向上が図られた。</p> <p>B</p>	
5 地域や生徒の実態を踏まえ、組織的・計画的に研修をすすめるなかで教育の専門家としての自覚を高め、資質能力の向上に努める。	<p>課題教育</p> <p>シンガポールのJunior College との交流や高校生全国国際模擬国連への生徒の出場、国際理解教育講演会を通じて、英語によるコミュニケーション能力の育成と外国の文化への理解を深めることができた。</p> <p>C</p>	

<p>学校評価の実施方法について（自己評価が適切に実施されているかどうか）</p> <p>・適切です。重点目標2は、とても実践できていると思います。</p>	(A~D)
	A

<p>総合的な学校関係者評価</p> <p>・とても良い学校です。生徒は、ある程度の規律の範囲なら好きにやっているといい環境を与えられて、行事や部活で、自分たちで考え、盛り上げて、のびのびと安心して楽しんでいます。穏やかな学校のムードはそこらからかと思えます。</p> <p>・良い仲間にも恵まれたことに気づいて、感謝する子が多いのも素晴らしいです。</p> <p>・仲間の受験ムードにのって、大学に入れたことに感謝します。</p> <p>・人間は、服装等の見た目だけで判断してはいけないが、本校生徒は、その点皆素晴らしいと思います。これは、継続してもらいたい。地域の方が北須磨生は皆きちっとして服装をしているという評価が変わらないようにして欲しい。</p>	(A~D)
	A